

第62回全日本銃剣道優勝大会次第

9：00～9：20

開 会 式

- (1) 選手入場
- (2) 開会宣言
- (3) 国歌斉唱
- (4) 大会会長挨拶
- (5) 優勝旗返還
- (6) 来賓祝辞
- (7) 祝電披露
- (8) 審判長注意
- (9) 選手宣誓
- (10) 閉 会

9：20～ 9：30

連盟功労表彰表彰式

9：45～17：15

試 合（試合順は組合せ表に示すとおり）

17：30～18：00

閉 会 式

- (1) 役員・選手整列
- (2) 成績発表（受賞選手整列）
- (3) 表 彰
- (4) 大会委員長挨拶
- (5) 閉 会

第 62 回全日本銃剣道優勝大会要項

1 日 時 平成 30 年 4 月 15 日（日）午前 8 時開館（受付開始）午前 9 時開会

2 会 場 日本武道館（東京都千代田区北の丸公園 2 - 3）

3 主 催 公益社団法人 全日本銃剣道連盟

4 出場選手・監督資格

選手・監督は平成 28 年度本連盟会費を納入している者で有段者とする。

5 試合区分

試合は次の部門で行い、すべて団体戦とする。

選手・監督は兼務することを認める。ただし、複数の試合部門に重複して出場することはできない。

(1) 一般の部

ア. 都道府県連盟・実業団・クラブ・道場・大学・高等学校ごとに監督・選手 3 名を 1 チームとする。

選手は高校生以上とし、年齢の上限は設けない。

イ.

イ. 成人選手は監督を兼務することができる。ただし、未成年選手 3 名で編成するチームは、成人の監督を必ずつけるものとする。

ウ. 同一チームは 4 チーム以内とする。

(2) 防衛省第 1 部

ア. 陸上自衛隊の普通科連隊、特科連隊、特科群、戦車連隊、戦車群、施設群、特科教導隊及び空挺団とし、各部隊の予選を経て選抜された選手 5 名と監督 1 名で編成されたチームとする。

イ. 選手と監督を兼務することができる。

ウ. 出場チーム数は 1 チームとし、チーム名は部隊名とする。

(3) 防衛省第 2 部

ア. 海上自衛隊、航空自衛隊及びア項の第 1 部に出場する部隊以外の陸上自衛隊で各基地（分屯基地）・駐屯地（分屯地）及び各地方協力本部ごとに予選を経て選抜された選手 5 名・監督 1 名で編成されたチームとする。

イ. コア連隊が属している駐屯地で、当該部隊がア項の第 1 部に出場しない場合、コア連隊所属の選手を 2 名まで出場させることができる。

ウ. 出場チーム数は当連盟が認定する駐屯地・基地以外は 1 チームとし、チーム名は駐屯地・基地または分屯地・分屯基地及び各地方協力本部名とする。

6 参加申込

(1) 申込要領

各チームは出場する区分の申込用紙（別紙）に必要事項を記入して各都道府県連盟に提出し、各都道府県連盟は一括して、会費納入証明書を添えて書留郵便で全日本銃剣道連盟事務局まで送付すること。

(2) 申込締切期日 3 月 22 日（木）必着

(3) 選手変更

申込締切後、選手の変更があった場合は 4 月 2 日（月）までに選手変更届を提出すること。その後に病気・怪我等の理由により選手を変更する場合は医師の診断書を添えて大会当日開会式終了までに選手変更届を提出し、承認を受けること。

(4) 大会参加料及び納入方法

ア. 大会参加料 監督、選手 1 名につき 3,000 円。

イ. 納入方法

参加申込チームは所属の都道府県連盟に納入し、各都道府県連盟は大会申込締切後、全銃剣連からの大会参加料請求書が到着次第「郵便振替」により直ちに納入すること。

選手変更締切日現在で申込みをしているチームは、大会当日の出欠場に係わらず参加料を納入すること。また、納入後は参加料の返還は行わない。

7 表彰区分 試合区分ごとに優勝、準優勝、第3位（2チーム）を表彰する。

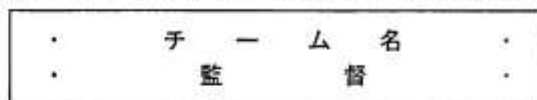
8 宿舎の斡旋 宿舎は別紙案内による。

9 大会試合・審判規則及び試合方法

- (1) 「銃剣道試合・審判規則及び細則」並びに本大会試合規則により勝敗を決定する。
- (2) 試合はAグループ第1部・第2部、Bグループ第1部・第2部ごとにそれぞれトーナメント方式で行う。ただし、参加チーム数により1回戦をリーグ戦とする場合がある。
- (3) 試合は3本勝負とし、試合時間は3分とする。試合時間内に勝負が決しない場合は判定により勝敗を決し、勝者数の多いチームを勝ちとする。リーグ戦における順位の設定方法は別に定める。
- (4) 審判員は本連盟のA級審判員のうち指名された者とし、主審1名、副審2名をもって組織する。審判員の服装は「銃剣道試合・審判規則及び細則」第31条によるものとする。
- (5) 相手の木銃を故意に打ち払って落とそうとする行為は、反則とする。故意の基準は、相手が片手で木銃を持つ状態となってから2回以上打ち払う動作を行うことを基準とする。
- (6) 場外反則の基準は、原則的に場外に両足が着地した状態を基準とする。ただし、片足が浮いた状態で場外に出た場合、瞬時に片足を場内に戻すことができないほど試合コートのラインと場外に出た選手の体に距離があると判断される場合は、両足が着地していなくても場外反則とする。
- (7) 銃剣道試合・審判規則第19条11項の接近状態の10秒の開始は双方の小手が触れ合う程度の間合いとし、解除は双方の木銃の交差が10cm（基本の間合い）まで離れた状態とする。

10 参加上の注意

- (1) 試合者の服装は「銃剣道試合・審判規則及び細則」第5条及び細則第4条のとおりとする。道衣・袴の色は、チームで統一するものとし、称号・段位識別章を着用することを厳守すること。
- (2) 各選手は垂の中央部に「銃剣道教則」別図-5の名札を縫着するものとする。
- (3) 選手が相互の礼の際にプログラム記載の出場チーム名を記した名札及び段位識別章を着用していない場合は不戦負けとすることがある。
- (4) 木銃は「銃剣道教則」別図-2を基準とする長木銃とし、突起部から40cmの位置とそこから20cmの位置に幅1cmの白テープまたは白の塗料で左手の握り幅の表示をした木銃を使用するものとする。その際は幅1cmの白テープまたは白の塗料の外側から外側が20cmとなるように表示すること。
- (5) 前項で示す握り部位置表示または木銃の床底キャップ装着目的以外でテープ等を巻いた木銃及び異形の用具等は使用できない。
- (6) 各チームの監督はその責任を明確にするため、次に示す腕章を着装すること。



- (7) 道場内での運動靴、サポーター、足袋等の使用を禁止する。ただし特別な事情がある場合は、審判長の承認によりサポーター、足袋等を使用することができる。
- (8) 日本武道館内通路の裸足歩行を禁止する。
- (9) 試合は、組合せ番号の若いチームを赤、番号の大きいチームを白とし、選手は当該色のタスキを付けるものとする。
- (10) 申込後のオーダーの入替えを禁ずる。
- (11) 参加者はできる限りスポーツ傷害保険に加入すること。

11 その他

- (1) 大会当日午前8時15分より日本武道館第1小道場（柔道場）において審判会議、第2小道場（剣道場）において監督会議を行う。
- (2) 組合せ抽選は主催者で行う。組合せに関する異議の申し立ては一切受け付けない。

第62回全日本銃剣道優勝大会 参加申込書

【一般の部】

県連盟名	承認印
チーム責任者名	
チーム連絡先	

チーム名	
------	--

順位	称号段位	ふりがな		年齢	生年月日	H29年度会費 (高校生除く)
		氏	名			
先鋒						納入済
						未納
中堅						納入済
						未納
大将						納入済
						未納
監督						納入済
						未納

- 注 意
- 1 申込書は3月22日（木）までに必着とし、申込後のオーダーの入替えを禁ずる。
 - 2 チーム名は駐屯地・基地名とし、所属部隊名は正確に明記すること。
 - 3 大会要項を熟読し、出場区分に注意すること。
 - 4 連盟会費欄はどちらかを○で囲み、連盟会費未納者の大会出場は認めません。
(申込書に「納入」となっているにもかかわらず県連盟の証明がない者は、未納入者とみなす場合があります)
 - 5 参加申込み選手・監督の個人情報には本大会参加資格に関するこののみに使用し、他の目的には使用いたしません。

第62回全日本銃剣道優勝大会 参加申込書

【防衛省第1部】

県連盟名	承認印
チーム責任者名	
チーム連絡先	

チーム名	
------	--

順位	称号段位	ふりがな	年齢	生年月日	H29年度会費
		氏名			
先鋒					納入済 未納
次鋒					納入済 未納
中堅					納入済 未納
副将					納入済 未納
大将					納入済 未納
監督					納入済 未納

- 注 意
- 1 申込書は3月22日（木）までに必着とし、申込後のオーダーの入替えを禁ずる。
 - 2 チーム名は駐屯地・基地名とし、所属部隊名は正確に明記すること。
 - 3 大会要項を熟読し、出場区分に注意すること。
 - 4 連盟会費欄はどちらかを○で囲み、連盟会費未納者の大会出場は認めません。
(申込書に「納入」となっているも県連盟の証明がない者は、未納入者とみなす場合があります)
 - 5 参加申込み選手・監督の個人情報は本大会参加資格に関するこののみに使用し、他の目的には使用いたしません。

第62回全日本銃剣道優勝大会 参加申込書

【防衛省第2部】

県連盟名	承認印
チーム責任者名	
チーム連絡先	

チーム名	
------	--

順位	称号段位	ふりがな	年齢	生年月日	H29年度会費
		氏名			
先鋒					納入済
					未納
次鋒					納入済
					未納
中堅					納入済
					未納
副将					納入済
					未納
大将					納入済
					未納
監督					納入済
					未納

- 注 意
- 1 申込書は3月22日（木）までに必着とし、申込後のオーダーの入替えを禁ずる。
 - 2 チーム名は駐屯地・基地名とし、所属部隊名は正確に明記すること。
 - 3 大会要項を熟読し、出場区分に注意すること。
 - 4 連盟会費欄はどちらかを○で囲み、連盟会費未納者の大会出場は認めません。
（申込書に「納入」となっているも県連盟の証明がない者は、未納入者とみなす場合があります）
 - 5 参加申込み選手・監督の個人情報は本大会参加資格に関するこののみに使用し、他の目的には使用いたしません。

大会参加における注意事項について

(公社) 全日本銃剣道連盟

1 駐車場について

役員以外の方は日本武道館西側正面玄関前の有料駐車場を利用させていただきます。

(駐車台数に限りがありますのでご注意ください)

武道館周辺の路上または駐車場以外での駐車は固くお断りいたします。(発見次第呼び出し移動していただきます) 北側、南側の武道館駐車場は役員・来賓専用です。

(駐車場開放時間は午前7時00分です。それ以前の駐車場開放待ちの車両渋滞は近隣住民の方の迷惑となるため、7時00分を目処に日本武道館にお来しくくださいますようお願いいたします)

2 入場について

大会当日は8時に開館いたします。チーム関係者、一般観覧者は武道館西側正面玄関及び南側玄関(正面に向かって右)より入場してください。受付は西側正面玄関にて行います。例年北側(武道館受付前)玄関周辺に用具等を置いて開館を待っているチームがありますが、北側は役員来賓専用の入口になりますのでチーム関係者等は入場できません。

また、開館前に武道館周辺(北の丸公園含む)の歩道に座り込んでのストレッチ、声を出してのランニング等は近隣の居住者・公園利用者の迷惑となりますので、固くお断りいたします。

開館後、ウォーミングアップのため、大道場を開放しますが、面・肩は大道場内で着装をお願いします。開館時に面を着装した状態での入館を禁じます。

3 大会時のゴミについて

ゴミ箱の利用について日本武道館内のゴミ箱は武道館内売店、自動販売機で購入した飲食物の空き容器等のゴミ以外は捨てられないまたは分別の徹底等の規程があります。大会終了後に売上数から館内購入物のゴミであるか、分別されているか等厳しいゴミの検査があり、館内購入品以外のゴミ、分別されていないゴミがあると清掃料金を支払わなければなりません。連盟としましては各チームにゴミ袋を配布いたしますが、各チームゴミ箱等用意していただいて、館内購入品でもゴミはすべてお持ち帰りいただきますようご協力お願いいたします。

近年、試合場周辺や観覧席下等にゴミ(特にペットボトル、お茶等のパック、弁当空き箱)を放置したままのチームが多数見受けられます。

過去大会において、近郊駐屯地より持ちこまれた弁当の空箱がかなり放置され、かなりの清掃料負担となるとともに、日本武道館からも嚴重注意を受けました。

特に、自衛官チームで所属の駐屯地または宿泊駐屯地から弁当が支給されて持ち込む場合や一般チームで宿泊先ホテル等で弁当を注文して持ちこむ場合は清掃料負担の対象になりますので必ず弁当のゴミはお持ち帰りください。

再度このようなことが多発した場合、来年度大会参加料の値上げをせざるを得ません。このような行為が絶対にならないようお帰りの際は試合場周辺、観覧席等ゴミの確認をしてください。

4 その他

- (1) 武道館大道場外の通路での用具等の放置、敷物等を敷いての選手の待機禁止。
- (2) 団体戦時におけるプログラム掲載の当該チーム選手・監督以外の試合場周りでの応援禁止。
- (3) 大道場内での用具の整頓の厳守及び試合待機時の試合場周辺での観戦は着座すること。
- (4) 喫煙場所での喫煙厳守(喫煙場所はプログラムに掲載の別図のとおりです。それ以外の場所での喫煙は携帯灰皿等使用しても禁止です)
- (5) 通路の裸足歩行禁止
- (6) バッテリー充電等コンセントの使用禁止
- (7) 練習場以外での練習禁止
- (8) 忘れ物、盗難注意
- (9) 日本武道館内の進入禁止の柵または手すり、階段等に道着等の衣類の物干し厳禁

その他注意事項は大会当日の監督会議で申し伝えます。注意事項が守れていないチームを発見した場合は以後の大会出場をお断りする場合がありますのでご了承ください。

選手変更届

平成 年 月 日

区分

試合場 第 試合場

チーム名

責任者氏名

印

順位	現在申込をしている選手			変更する新たな選手			変更する理由	変更選手 会費納入
	称号段位	氏名	年齢	称号段位	氏名 (生年月日)	年齢		
先鋒					()			納入済 未納
中堅					()			納入済 未納
大将					()			納入済 未納

※会費納入欄はいずれかを○で囲んでください。

上記のとおり選手の変更をいたします。

承認印